

コンファレンス開催のご案内

京都大学 主催

「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」

創設記念コンファレンス

『数理科学とファイナンスの30年 - 学術と実務の接点フロンティア - 』

2007年10月吉日

京都大学数理解析研究所 / 同経済研究所 / 野村證券株式会社金融工学研究センター

謹 啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

京都大学（総長：尾池和夫）と野村ホールディングス株式会社（執行役社長兼CEO：古賀信行）は、元京都大学数理解析研究所教授で、確率解析の創始者であり、世界的な第一人者である伊藤清博士が、2006年に「ガウス賞」を受賞したことを記念して、同大学内に「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」を設置することとなりました。設置期間は、2007年10月1日から2010年9月末までの3年間です。

同研究部門では、研究課題である数理解析や数理ファイナンスの研究を推進するとともに、高度な数理的能力を有する人材の育成に貢献していくことを目的としています。

寄附部門創設の背景は、以下の通りです。

京都大学と野村グループは、2001年10月から2007年9月末までの6年間、「京都大学経済研究所・応用金融工学（野村グループ）寄附研究部門」を設置しました。京都大学経済研究所の一部門としての経常的な活動、及び、客員教授の招聘、通常ならびに集中講義、テーマ別共同研究、金融工学シンポジウム、教育シンポジウムや書籍の出版など、幅広く研究活動を行ってきました。このたびはこれに加え、有数の数理科学研究機関である、京都大学数理解析研究所の協力を得て、数理ファイナンスにおける研究・開発・教育の一環として、それらを一体化した寄附研究部門として、拡大する運びとなりました。

京都大学と野村グループは、この6年間の研究成果や培った経験を、新たに設置する研究部門の活動に生かすと同時に、確率解析とその周辺に関する数理解析研究所の機能を活用して、世界中から優秀な研究者を招聘し、共同研究や高度な金融教育を行っていく予定です。

具体的な内容としては、同大学の学生向けの確率解析などの講義を通じて、金融工学に対する理解を促すとともに、数理ファイナンスなどの数理的分野における先端研究と、これらのテーマに関するシンポジウムや研究会などを随時行っていきます。

つきまして、「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」の新設を記念して、創設記念コンファレンスを開催いたします。日時プログラム等の詳細は別紙をご覧ください。

コンファレンスへの参加をご希望される方は、

- (1) お名前 (2) ご所属 (3) お役職 (4) 連絡先メールアドレス

をご記入の上、下記申込み先まで電子メールにてお申込ください。電話等でのお申込みは不可となっております。

尚、会場に定員がありますので、お申込みが受けられない場合がございます。あらかじめご了承くださいますようお願い致します。

「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」
創設記念コンファレンス
《 参加申込み先 》
京都大学経済研究所東京分室 金融工学研究センター内
お申込みアドレス：fe-sympo@kier.kyoto-u.ac.jp

皆さまのご参加をお待ちしております。

謹 白

「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」創設記念コンファレンス 事務局
野村証券金融工学研究センター / 京都大学経済研究所東京分室 (TeL:03-3201-5051)

「伊藤清博士ガウス賞受賞記念（野村グループ）寄附研究部門」
創設記念コンファレンス
『数理科学とファイナンスの30年 - 学術と実務の接点フロンティア - 』

日時 : 2007年11月5日 (月) 13:30-17:30 【13:00受付開始】

場所 : サピア・タワー 6F : 東京ステーション・コンファレンス
(<http://www.tstc.jp/>) 東京駅日本橋口

プログラム :

0. ご挨拶 (13:30-13:50)

柏原正樹 (京都大学数理解析研究所長)

加藤康之 (京都大学経済研究所客員教授 / 野村証券執行役)

1. 伊藤清先生の業績についての解説 (13:50-14:40)

渡辺信三 (京都大学名誉教授)

「確率解析の歴史と展望 - 伊藤清先生の業績について」

2. 基調講演 (14:50-15:40)

楠岡成雄 (東京大学大学院数理科学研究科教授)

「数理科学とファイナンスの展望」

3. パネル・ディスカッション (15:50-17:30)

「数理科学とファイナンスの30年 - 学術と実務の接点フロンティア - 」

《パネリスト / テーマ》

- 高橋明彦 (東京大学大学院経済学研究科教授 / 京都大学経済研究所客員教授)

「金融工学的商品開発とデリバティブ市場発展の長所と問題点」

- 藤田岳彦 (一橋大学大学院商学研究科教授 / 京都大学数理解析研究所客員教授)

「ファイナンスと数学教育の重要性」

- 二宮祥一 (東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科教授)

「IT技術の進化と求められるクオンツ像」

- 新井富雄 (東京大学大学院経済学研究科教授)

「効率的資本配分 (投資や経営について)」

モデレーター : 加藤康之 (京都大学経済研究所客員教授 / 野村証券執行役)

< 題材 >

- 数理科学がファイナンス理論に与えてきた影響
- デリバティブの急速な進化がもたらした影響と課題
- 今後期待されるファイナンスの世界とグローバル化
- 研究開発、教育でどのようなことが期待されるか、等

【司会 : 高橋陽一郎 (京都大学数理解析研究所教授)】